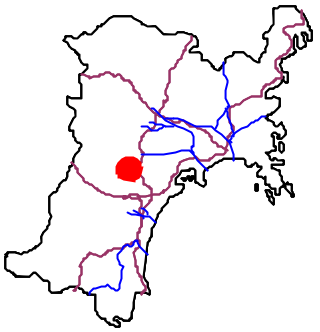
魅力ある地域づくり　「コンパクトシティ」の推進

事業名　泉中央駅地区交通結節点改善事業（宮城県仙台市）
補助：事業主体（仙台市）

事業着手：平成１３年度	完成・供用の目標年度：平成１７年度完成予定

事業の必要性・事業の概要

宮城県



事業の必要性」

仙台市営地下鉄泉中央駅地区は、郊外部の急激な発展に伴う駅利用者の増大により、駅へのマイカー送迎時（キス＆ライド車両）の交通混雑、バスプールの容量不足、駅出入り口の混雑などの問題が発生しています。

事業の概要」

【歩道空間の拡大】地下連絡通路、(市)七北田実沢線の無電柱化、歩道のバリアフリー化
【交通結節機能の拡充】キス＆ライドスペースの拡大（単独事業）、バス停の整備、タクシー乗り場上屋
【交通容量の拡大】(市)泉中央54号線の4車線拡幅、（主）仙台泉線の交差点改良（左折レーンの新設）

整備前のキス&ライドスペースの混雑状況

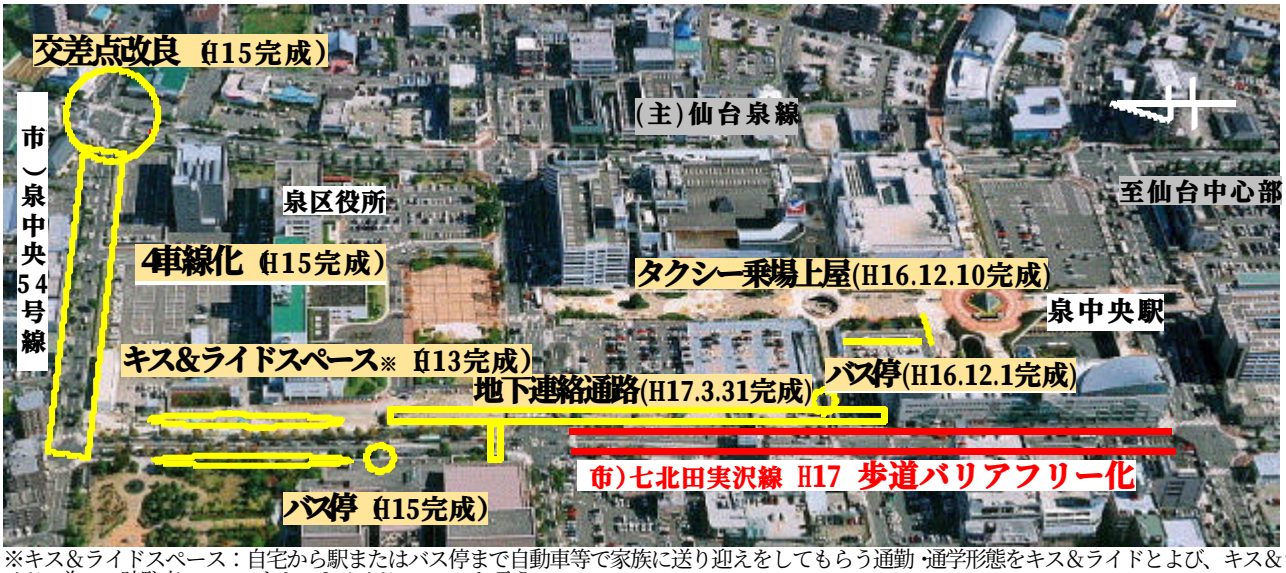


泉中央駅利用者の混雑状況



地下連絡通路イメージ図





※キス＆ライドスペース：自宅から駅またはバス停まで自動車等で家族に送り迎えをしてもらう通勤・通学形態をキス＆ライドとよび、キス＆ライドの為の一時駐車スペースをキス＆ライドスペースと言う。

平成17年度事業費及び事業内容

○事業費：100百万円
○平成17年度は、泉中央駅前の(市)七北田実沢線の歩道のバリアフリー化を行い事業が完成します。

事　業　効　果

○交通結節点機能の拡充により、駅周辺の混雑が解消され、利用者の円滑な乗り継ぎが図られます。
○交通円滑化施策の一環として、公共交通機関の利用促進により、仙台市中心部の渋滞緩和が期待されます。